

2024年3月期第3四半期  
決算補足説明資料



From the  
Stations

駅から始めよう

2024年2月8日

株式会社 駅探

東証グロース：3646



# 目次

2024年3月期1-3Q

Section 1	2024年3月期第3四半期	決算概要	全社	P3
Section 2	2024年3月期第3四半期	決算概要	セグメント別	P9
Section 3	RMP構想			P15
Section 4	2024年3月期業績予想について			P19
Section 5	トピックス			P21



**From the  
Stations**

駅から始めよう

## Section 1

2024年3月期  
第3四半期  
決算概要  
(全社)



# ハイライト（当四半期会計期間推移）

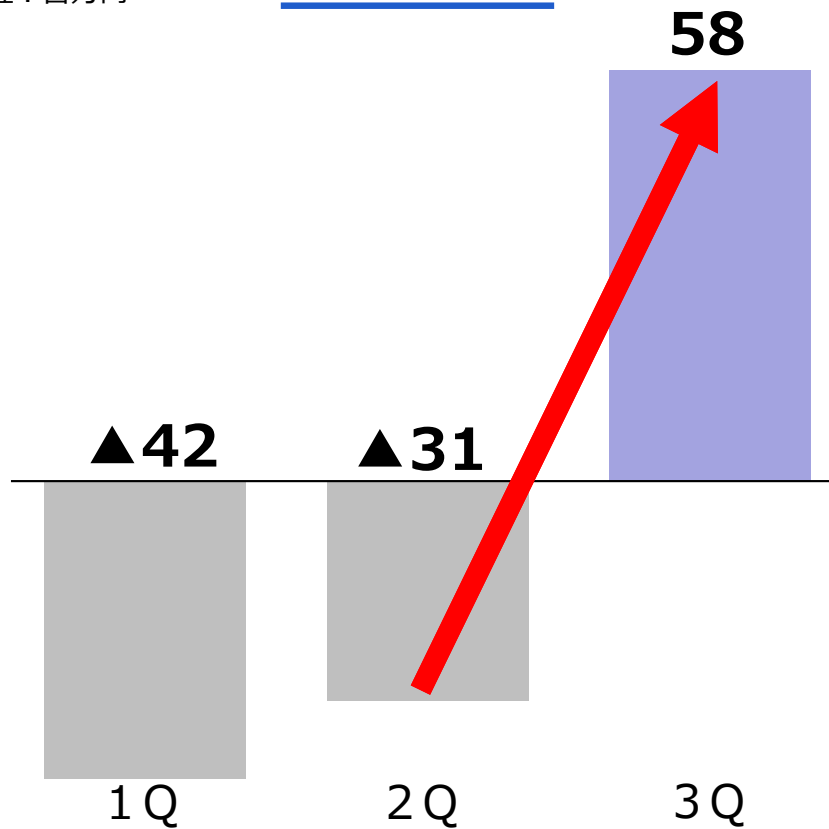
2024年3月期 1 - 3Q

## 3Qで大きく業績が回復

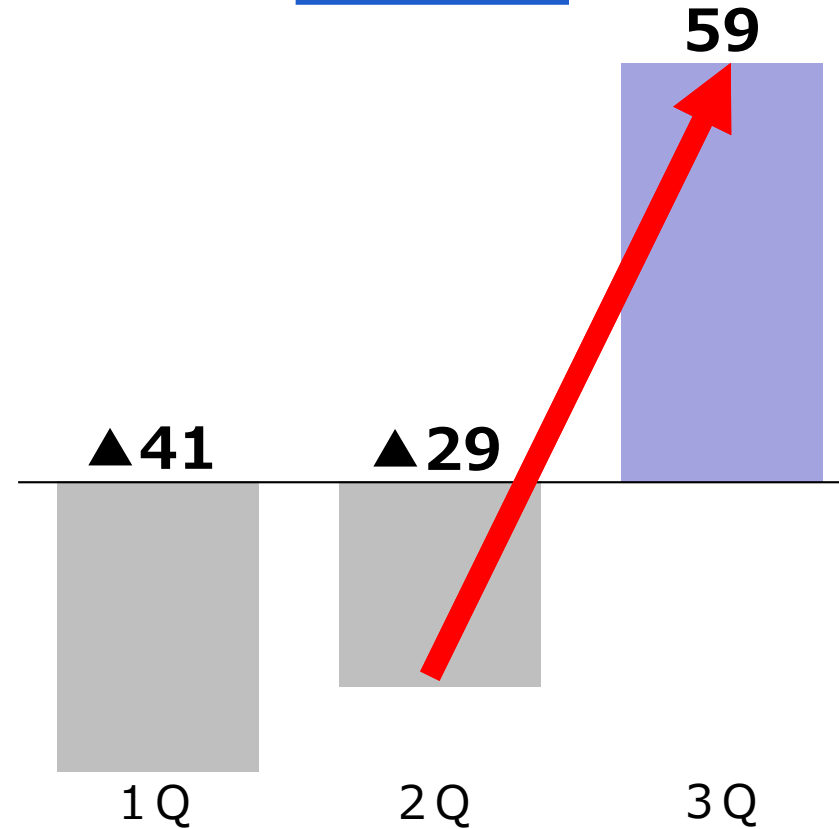
- ・サークアの黒字転換：コスト削減や新ジャンル商材による収益貢献もあり、単体業績は黒字化
- ・プラウドエンジンの人員強化による売上アップ
- ・前年度から対応していたBTOnline改修の収束
- ・減損による減価償却費の圧縮

単位：百万円

### 営業利益



### 経常利益





# ハイライト (対前年第3四半期累計比較)

2024年3月期 1 - 3Q

## 増収・減益

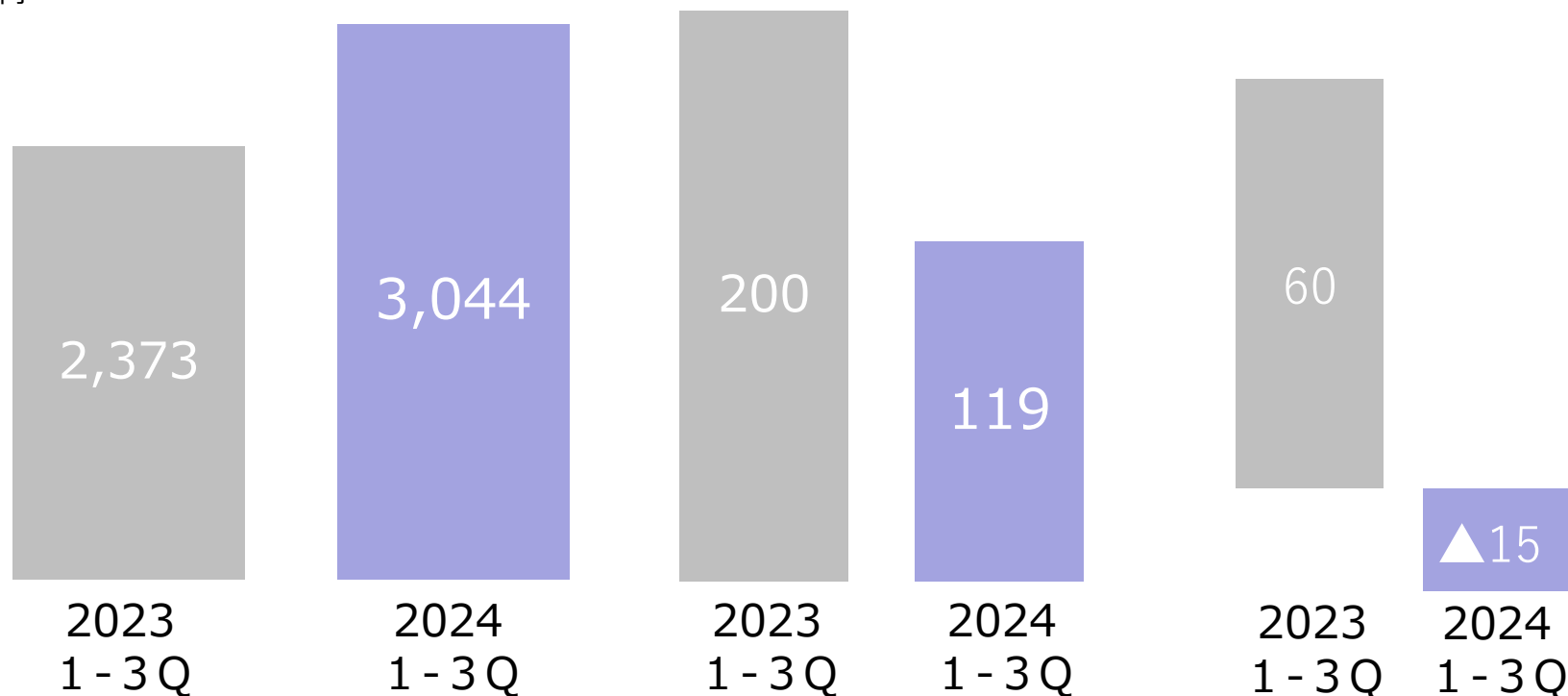
売上高  
**+28.3%**

EBITDA  
**▲40.1%**

営業利益  
**▲125.2%**

(対前年増減率)

単位：百万円





# ハイライト（対前年第3四半期累計比較）

2024年3月期 1 - 3Q

## 増収・減益

（対前年同期比）

売上高	3,044百万円	増減率	+28.3%	増減額	+671百万円	前期	2,373百万円
EBITDA	119百万円	増減率	▲40.1%	増減額	▲80百万円	前期	200百万円
営業利益	▲15百万円	増減率	▲125.2%	増減額	▲75百万円	前期	60百万円

### 増収要因

#### 投資・インキュベーション事業：駅探I&I

2023年4月に連結子会社化し、今期増収に貢献

#### 広告配信プラットフォーム事業：プラウドエンジン

2022年11月に完全連結子会社化し、今期増収に貢献

### 減収要因

#### 株式会社サークアの売上減少

主要商材、主要メディアの縮小

#### 有料会員サービス売上減少

コモディティ化などの市場環境の影響等による継続的な有料会員の減少

### 営業利益減少要因

#### 株式会社サークアの売上減少による利益減

#### BTOonlineのコスト増

チケットレス出張手配サービス「BTOonline」の改修コストの増加

#### 有料会員サービス減少

#### 駅探I&Iの設立・株式取得に伴う一時的なコストの発生

デューデリジェンス、登記費用など

### その他重要項目：特別損失の計上

#### 株式会社サークア

市場の縮小傾向による当初計画を下回る

#### バーティカルメディア

期待収益効果を下回る状況が継続



# 連結損益計算書

2024年3月期 1 - 3Q

## 連結損益計算書

(対前年同期比)

単位:百万円	2023 1 - 3Q	売上比	2024 1 - 3Q	売上比	増減率	増減額
売上高	2,373	100.0%	3,044	100.0%	+28.3%	+671
売上原価	1,674	70.6%	2,180	71.6%	+30.2%	+506
粗利	698	29.4%	863	28.4%	+23.6%	+164
販管費	638	26.9%	878	28.9%	+37.6%	+240
営業利益	60	2.5%	▲15	-	▲125.2%	▲75
経常利益	58	2.5%	▲11	-	▲120.1%	▲70
親会社株主に帰属 する四半期純利益	51	2.2%	▲743	-	▲1539.9%	▲795
EBITDA	200	8.4%	119	3.9%	▲40.1%	▲80



# 連結貸借対照表

2024年3月期 3Q

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2023 4Q	2024 3Q	増減額	(単位：百万円)	2023 4Q	2024 3Q	増減額
流動資産合計	1,868	2,009	+141	流動負債合計	438	641	+203
有形固定資産	60	77	+16	固定負債合計	226	346	+119
無形固定資産	1,139	388	▲751	負債合計	664	988	+323
投資その他の資産	83	202	+119	資本金	291	291	0
固定資産合計	1,284	667	▲616	資本剰余金	293	306	+13
資産合計	3,152	2,677	▲475	利益剰余金	2,498	1,686	▲811
				自己株式	▲595	▲598	▲2
				株主資本合計	2,487	1,686	▲801
				純資産合計	2,487	1,689	▲798
				負債純資産合計	3,152	2,677	▲475





# From the Stations

駅から始めよう

## Section 2

2024年3月期  
第3四半期  
決算概要  
(セグメント別)



# セグメント比

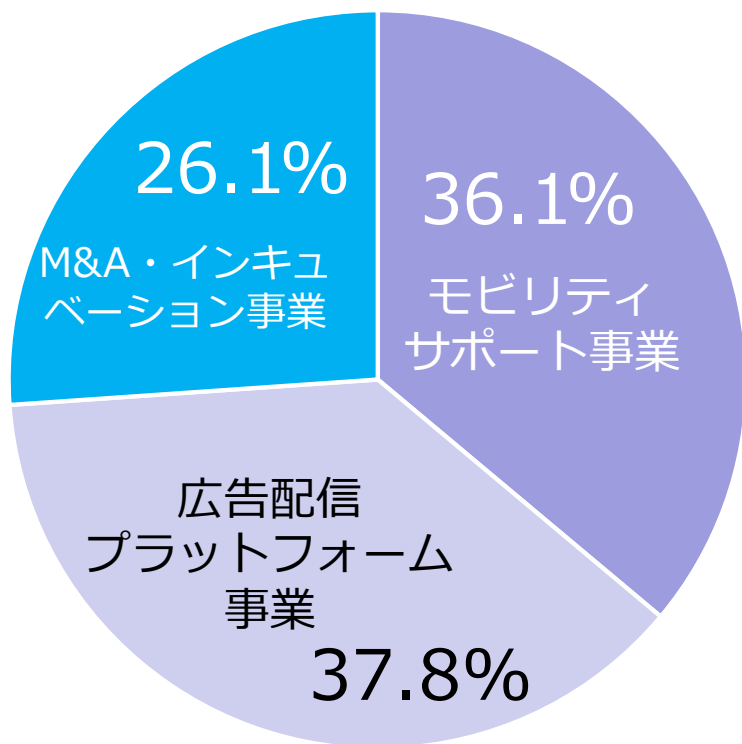
2024年3月期 1 - 3Q

## 売上高比率は3セグメントでおおよそ同等

EBITDAは広告配信プラットフォーム事業が2Qでのマイナスからプラスに回復

### 売上高

(2024年1-3Q)



### EBITDA

(2024年1-3Q)

モビリティサポート事業	274百万円
広告配信プラットフォーム事業	15百万円
M&A・インキュベーション事業	49百万円
全社費用	▲219百万円
<b>合計</b>	<b>119百万円</b>



# モビリティサポート事業

2024年3月期 1 - 3Q

## 減収・減益

(対前年同期比)

売上高	1,101百万円	増減率	▲7.0%	増減額	▲82百万円	前期	1,183百万円
EBITDA	274百万円	増減率	▲24.4%	増減額	▲88百万円	前期	363百万円
セグメント利益	233百万円	増減率	▲27.0%	増減額	▲86百万円	前期	320百万円

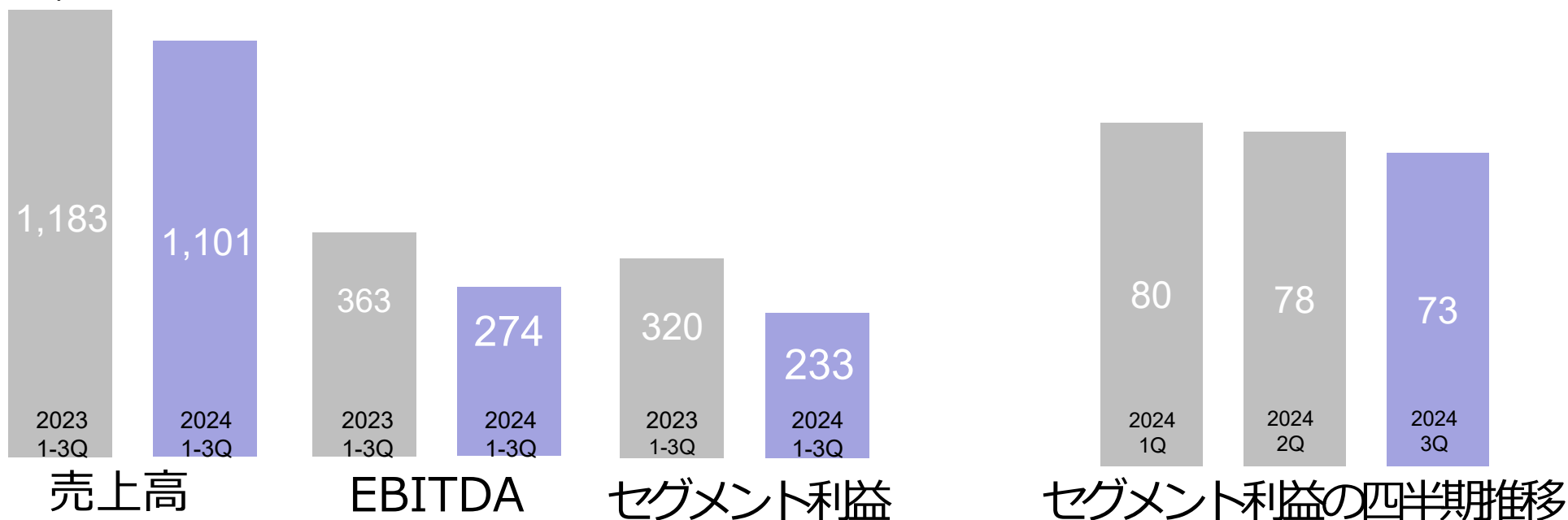
### <要因1：減収減益>

乗換案内サービスのコモディティ化による継続的な有料会員の減少に伴い、減収傾向で推移

### <要因2：減益>

前連結会計年度で対応していたチケットレス出張手配サービス「BTOonline」の改修作業の追加コスト発生→3Qでは改修は収束

(単位:百万円)





# 広告配信プラットフォーム事業

2024年3月期 1 - 3Q

## 減収・減益

(対前年同期比)

売上高	1,152百万円	増減率	▲3.2%	増減額	▲37百万円	前期	1,189百万円
EBITDA	15百万円	増減率	▲71.3%	増減額	▲38百万円	前期	53百万円
セグメント損失	▲59百万円	増減率	-	増減額	▲20百万円	前期	▲39百万円

<要因1：増収増益>

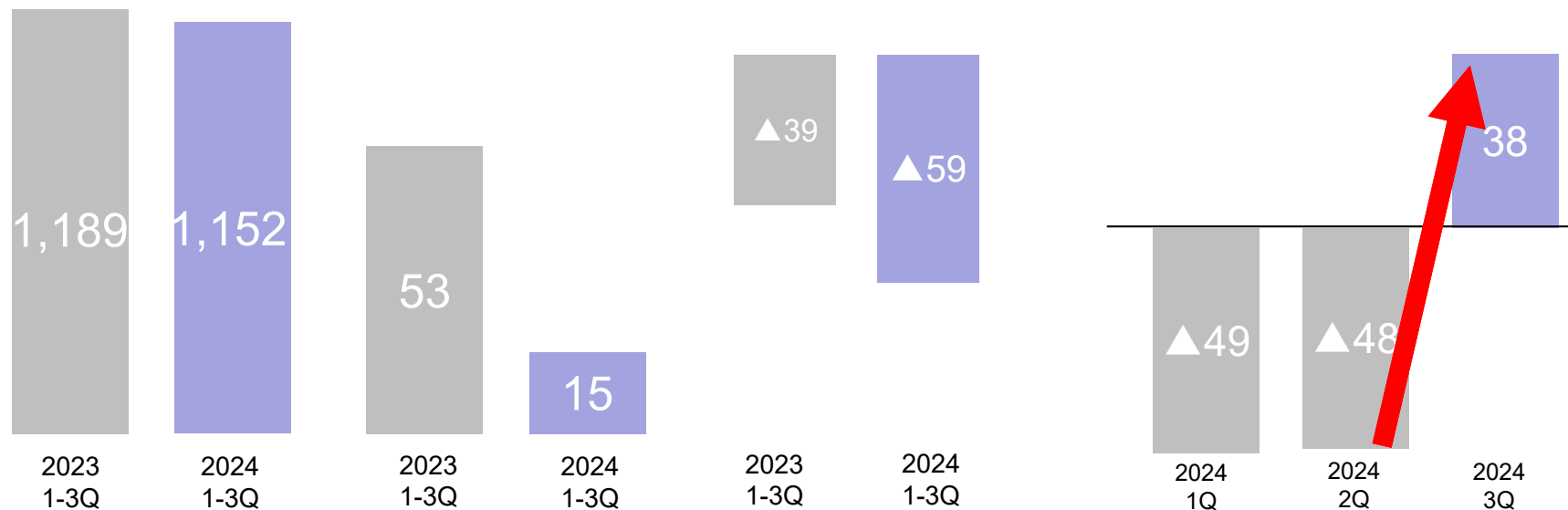
### プラウドエンジン株式会社

2023年3月期第3四半期連結会計期間から当セグメントに追加したため、対前年で増収増益人員強化（採用）による売上アップ

<要因2：減収減益>

### 株式会社サークア

薬機法の改正やその取り巻く環境の悪化による市場縮小（主要メディアの配信停止）第3四半期連結会計期間において、体制の見直しや経費の圧縮によるコスト削減を実施したこと、新たなジャンルの商材による収益貢献もあり、単体業績は黒字化



### 株式会社サークア

- ・体制見直しや経費圧縮によるコスト削減の実施
- ・新たなジャンルの商材による収益貢献

**単体における業績は黒字化したことにより、大幅に改善**

売上高

EBITDA

セグメント損失

セグメント損失の四半期推移



# M&A・インキュベーション事業

2024年3月期1-3Q

## 新規セグメント

※対前年同期比は適用外

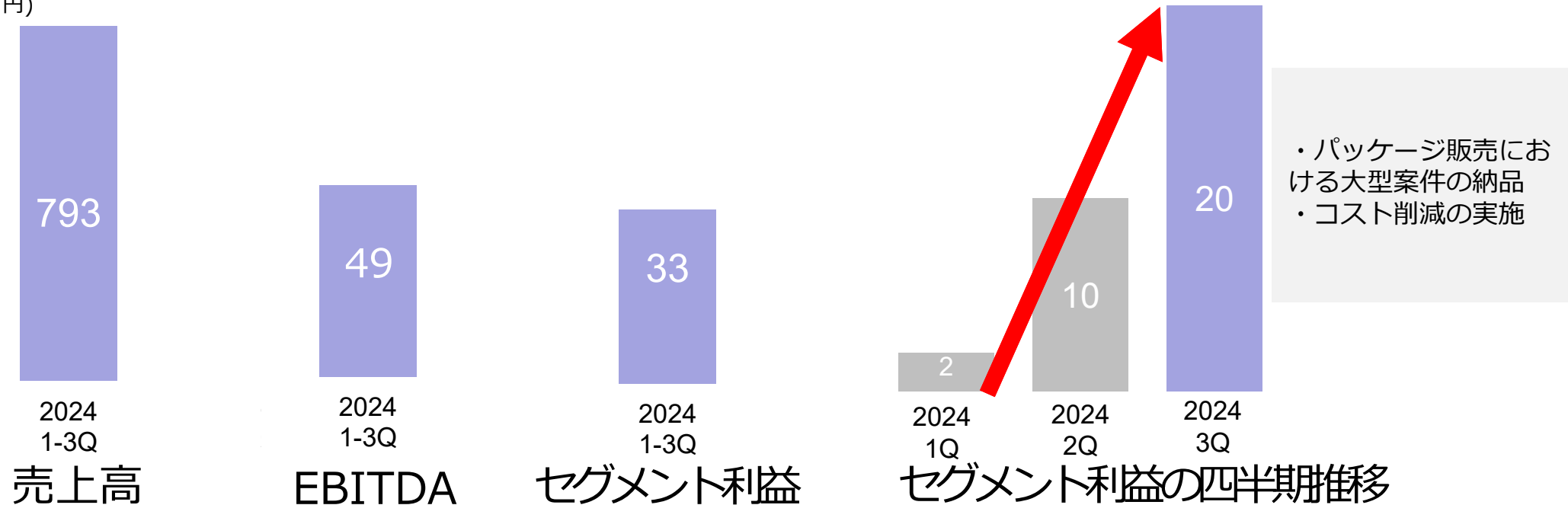
売上高	793百万円	増減率	—	増減額	—	前期	—
EBITDA	49百万円	増減率	—	増減額	—	前期	—
セグメント利益	33百万円	増減率	—	増減額	—	前期	—

### <背景>

2023年4月25日付で株式会社駅探I&Iを設立したことに伴い、当セグメントを新たに追加

※比較すべき前期データが存在しないため、当1-3Qの金額のみ記載

(単位:百万円)



※当該事業は、株式会社駅探I&Iにおける投資事業及びその傘下の子会社におけるシステム関連事業（システム開発保守及びSES等）で構成されております



# 主な施策の進捗状況（2024年3月期 1 - 3 Q）

## 構想

### RMP（地域マーケティングプラットフォーム）構想の進捗状況

戦略	施策	進捗状況
RMP戦略※	<b>【メディア事業】</b> ・ RMP構想の推進 - メディア（駅探PICKS、駅探LOCAL、駅探おでかけラボ）の強化 - 「地域 ○○」KWでの検索エンジン経由流入が、被リンク獲得、地域コンテンツの追加により拡大 - アドネット広告、アフィリエイト広告の収益拡大 （地域に強い集客サイトとなることで、メディア訪問者数を増加）	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域軸コンテンツを追加予定（不動産、ホテル、観光スポット等）</li> <li>駅探ドットコムリンク構造の改善</li> <li>地域メディア、リリース情報との連携強化</li> <li>有料会員（優待割引サービス）の減少に歯止めを掛ける他メディア連携やプロモーションを開始（2023年8月～）</li> </ul>
	<b>【広告配信事業】</b> ・ 広告事業による売上拡大 ・ プラウドエンジン、サークア（広告主とメディアのマッチング）の拡大 （両社の持つ広告配信関連技術等をRMP構想に適用し収益を拡大）	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークアの取り扱い商材の拡大</li> <li>サークアの保有するアドネットワークを活用し地域軸での広告配信システムを構築 →地域メディアでの導入開始</li> </ul>
	<b>【ソリューション事業】</b> ・ RMP構想に沿ったソリューションサービスの展開 地方自治体及び鉄道会社向け - （法人向け乗り換え案内関連サービス） ・ 地方創生に貢献するサービス提供 - 地方自治体及び鉄道会社向けプロモーションサービス - MaaSパッケージ - 新規ソリューションサービスを開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINE公式アカウント運用ツールを保有する会社と共同開発を推進 →2023年12月より、販売開始</li> <li>地方自治体、地域事業者向けのプロモーションサービス（PRエンジン）の開発 → 地方自治体とテストマーケティングの実施を検討中</li> <li>「駅探MaaSソリューション」にマイナンバーカードを活用した利用者認証機能を追加</li> </ul>
M&A・アライアンス戦略	・ M&A・インキュベーション事業推進の加速化	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域マーケティングプラットフォーム構想実現に向けてM&amp;Aやアライアンスを積極的に検討・推進中</li> </ul>



# From the Stations

駅から始めよう

## Section 3

### RMP構想

RMP (regional marketing platform)  
: 地域マーケティングプラットフォーム



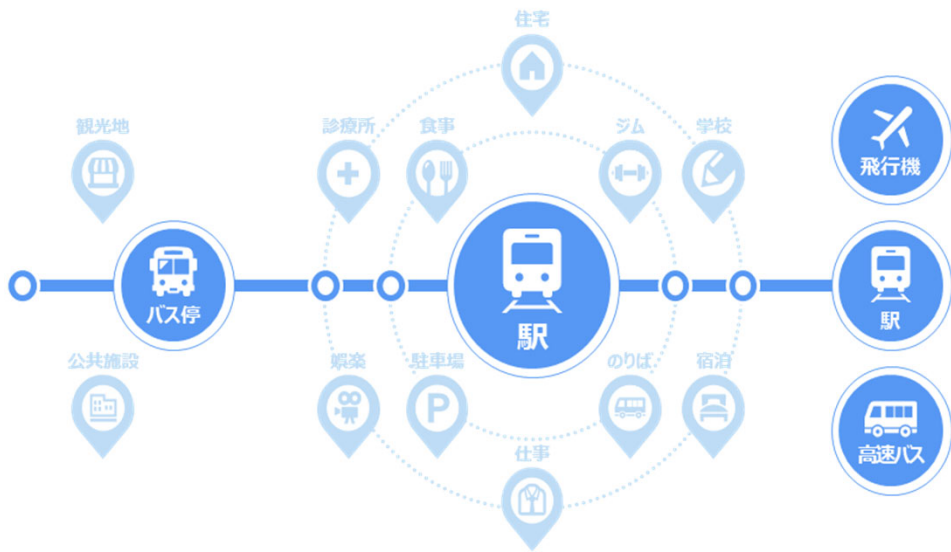
## RMP※構想

### 地域軸でユーザーとサービスを繋げる RMP構想の実現

RMP (regional marketing platform)  
: 地域マーケティングプラットフォーム

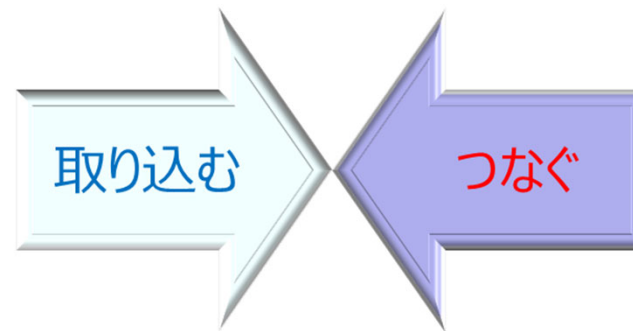
#### From the Stations~駅から始めよう~

駅探グループの事業資産を活かして、多くの人が集まる「駅」を基点にして、事業者（サービス）と生活者（ユーザー）をつなぐ



#### 目指す方向性

乗り換え案内技術と広告配信技術を活用し、事業者とユーザーを「つなぐ」



**ユーザ情報と事業者情報を取り込み**  
駅探Grの事業資産を活用して、「駅」を軸に情報を解析・整理

#### ユーザと事業者をつなぐ

ユーザに有益な情報を提供⇒ユーザの駅前探検をサポート  
新たなマネタイズを実現<<各種メディア収益、法人向けSaaSサービス拡充など>>

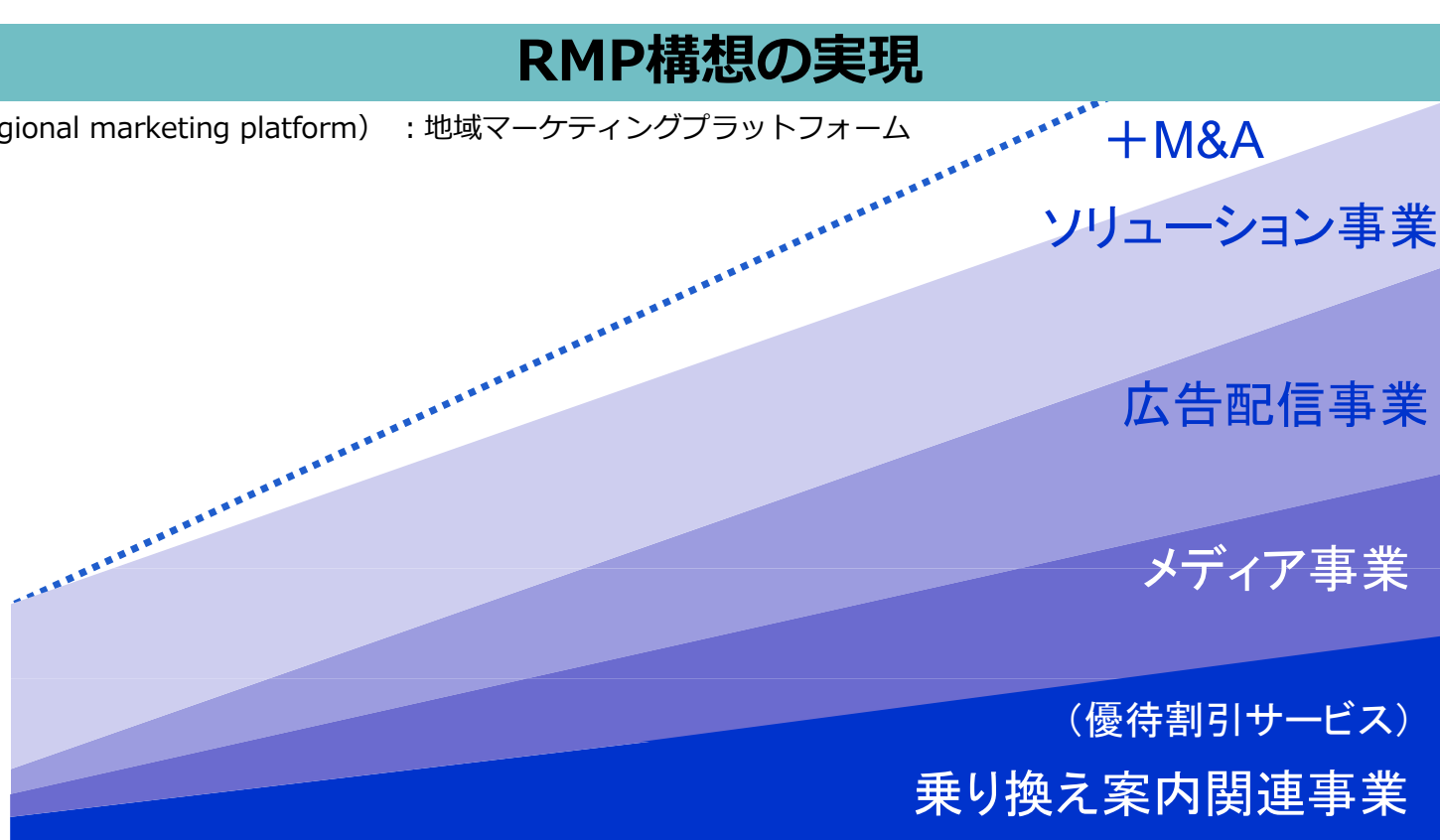




## 4つの事業（乗り換え案内関連事業、メディア事業、広告配信事業、ソリューション事業、+M&A）を強化し、収益拡大を図る

### RMP構想の実現

※RMP (regional marketing platform) : 地域マーケティングプラットフォーム



コンテンツ、被リンク、利用クライアント、提携サイトを増加させることで、  
収益が拡大する価値蓄積型ビジネスモデルを構築



# 戦略（概要）

2024年3月期1 - 3Q

## RMP構想実現のために3つの戦略を柱に事業を推進

※RMP (regional marketing platform) : 地域マーケティングプラットフォーム

### （戦略1） 駅前ドットコム強化（メディア事業）

- それぞれ独立していた駅前メディアの構成変更やコンテンツや被リンク増加によって、地域系キーワード検索結果の上位表示によるUU,PV増加
- OTA※等の追加でPV単価増により収益拡大

※OTA (Online Travel Agent) : インターネット上だけで取引を行う旅行会社

### （戦略2） RMPエクステンション（メディア事業・広告配信事業）

- 情報ネットワーク化：双方向情報発信（提携地域系メディアと駅前ドットコム）
- リンクネットワーク化：相互リンク化（提携地域系メディアと駅前ドットコム）
- アドネットワーク化：サークアアドネットのレコメンドウィジットを提携地域メディアに掲載し、レベニューシェア

### （戦略3） PRエンジン&オプション（ソリューション事業）

- 駅前ドットコムやRMPエクステンションを最大限活用し、地域マーケティングを行う自治体・事業者に認知度向上や興味喚起を行うサービスを展開



**From the  
Stations**

駅から始めよう

## Section 4

2024年3月期業績予想  
について



## 業績予想（2024年3月期）について

当第3四半期累計期間までの業績動向を踏まえ、当社グループを取り巻く環境の変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについて、信頼性の高い数値の算定が困難なため、業績予想は非開示とさせていただきます。なお、今後の進捗を踏まえ、算定が可能になり次第速やかに開示いたします。



# From the Stations

駅から始めよう

## Section 5

トピックス



## ソリューション事業

2023年11月15日 福島県郡山市と地域公共交通活性化に係る協定を締結

福島県郡山市と地域の魅力を発信するWEBメディア「駅探LOCAL」を活用した地域公共交通活性化に向けた取組等に関する連携協定を締結

**福島県郡山市が抱える公共交通利用者の減少や持続可能な公共交通の維持・形成、移動ニーズの多様化と多角化等、地域公共交通を取り巻く様々な課題に対しての取り組み**



### 郡山市の主な役割

- ・ 鉄道駅周辺におけるイベント情報提供に関すること

### 駅探の主な役割

- ・ 鉄道駅周辺におけるイベント情報の「駅探.com」及び「駅探 LOCAL」への掲載と PR に関すること

- ・ 「駅探LOCAL」を活用し「駅」を起点として各種イベント情報を配信することにより、公共交通の利用及び地域活性化を促進
- ・ それぞれが有する資源やノウハウを有効活用することで郡山市の公共交通の利用及び地域活性化の促進



## ソリューション事業

2024年1月23日 SDGsに貢献する「駅探MaaSソリューション」に  
マイナンバーカードを活用した利用者認証機能を追加

xID（クロスアイディ）社の個人認証アプリ「xIDアプリ」と連携し、  
マイナンバーカードを活用したユーザ認証機能やアプリログイン機能を提供  
利便性が向上や、第三者による「なりすまし」やデータの改ざんを防止に期待

【利用イメージ】



今後も駅探MaaSソリューションをより安心・安全・便利にしていくことを目指し、  
機能向上に取り組んでいきます。



## 広告配信事業

2023年12月20日 SaaS型 CRMツール「LIneON (ラインオン)」提供開始を発表

業務提携先の株式会社ライフックスとの共同プロダクト「LIneON(ラインオン)」  
開発バージョンアップを行い提供開始を発表

### ■ LINEで集客・来店・購入の促進を実現

### ■ 飲食などの来店型店舗から通信販売などのEC事業者まで、直感的に利用可能

#### ■ 主な機能

- 1 アンケート機能
- 2 セグメント配信
- 3 リッチメニュー機能
- 4 チャットを利用した顧客対応
- 5 柔軟なクリエイティブ訴求
- 6 ダッシュボード機能

直感的に使える  
LINE連携ツールで売上UP



アンケートによるパーソナライズデータの収集

パーソナライズされたステップ配信

チャット機能によるLINE接客

ダッシュボードによるユーザーの見える化



### ■ LIneON(ラインオン)の特徴

- ・顧客の属性や状況に合わせて効果的な情報配信が可能に
- ・LINE上で注文・変更受付が全て完結する
- ・1to1の接客のチャット運用が可能。  
有人対応とチャットボットの併用によりコスト削減と効率化を実現できる



# From the Stations ～駅から始めよう～



## From the Stations

駅から始めよう

### 【IRに関するお問い合わせ先】

株式会社駅探 IR担当 E-mail [ir@ekitan.co.jp](mailto:ir@ekitan.co.jp)

URL <https://ekitan.co.jp/>

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料はできる限り細心の注意をもって作成されておりますが、その完全性について当社は責任を負うものではありません。

また、本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。